



PwCビジネスアシュアランス合同会社

会社説明

PwCビジネスアシュアランス合同会社は、PwCが世界で培ったアシュアランスに関する知識や経験を活用し、会計監査の枠組みを超えて、クライアントのビジネスモデルに適応したサービスを開発・提供することによって、クライアント価値（企業価値やブランド価値など）の維持・向上や改善に貢献することをミッションとして掲げています。

新規事業開発、M&A、工場建設、システム開発などの大型投資プロジェクトにおいては、クライアントの企業価値を毀損する事象やその兆候の有無を調査・モニタリングします。不祥事発生による信用失墜、重要情報の漏洩や大規模システム障害、製品事故に対する巨額賠償請求、内部告発など、企業価値やブランド価値に多大な影響を及ぼす事態においては、迅速に事実関係や発生原因を調査し、株主、債権者、監督当局などの利害関係者への対応をサポートするとともに、再発防止策の導入支援およびその効果測定のためのモニタリングを行うことにより、クライアントが社会や市場からの信頼を回復する取り組みを支援します。

PwCビジネスアシュアランスは、2016年1月15日より次の事業を開始しました。今後も会計監査の枠組みを超え、クライアント価値の維持・向上や改善に貢献するアシュアランス事業を積極的に立ち上げていきます。

【主な事業内容】

・ リスク・コントロール・改善支援サービス

企業活動におけるさまざまなリスクに対応するための管理態勢構築から、その有効性評価、改善対応を支援します。内部統制報告制度（J-SOX）に限らず、情報セキュリティやプロジェクトリスク管理、外部委託先管理など、企業価値の毀損に関わるリスクの対応と、発生した場合の業務回復計画の策定を支援します。また、これらの取り組みに対する内部監査を支援します。

・ 政府調達/受託研究開発コンプライアンス支援サービス

政府調達市場への新規参入企業や科学技術イノベーションに関する委託研究・補助事業などの委託研究機関および大学法人などに対し、公募・選定から進捗管理、経理・報告等一連のプロセスにおいて効果的なコンプライアンス態勢（内部管理態勢、会計報告、内部監査など）の構築に係るサービスを幅広く提供します。また、産学官連携プロジェクトなど、複数の利害関係者が参加する事業において利益相反管理や技術情報流出防止のためのコンプライアンス支援も実施します。

・ ファミリービジネス向け経営管理支援サービス

ファミリービジネス（創業家一族が所有し、経営において実質的な支配権を行使している企業）の経営者に伴走し、事業戦略の立案から業務オペレーションの最適化まで、クライアントの事業フェーズに応じた支援・ソリューションを、ワンストップで提供します。

・ 経理業務支援サービス

人材派遣や業務標準化を通じて、経理業務の人手不足や人材のアンマッチを解消し、安定的な経理業務の実現をサポートします。

【PwCの新たな経営ビジョン「The New Equation」】

「人」がリードし「テクノロジー」が支える未来を

課題は力を合わせて取り組んでこそ、よりよい形で解決することができます。私たちはそのために、さまざまな価値観を持った多様な人材を求めています。

PwCには一人一人の違いや背景を受け入れ、お互いに尊重できる“インクルーシブなカルチャー”があります。ここで働く誰もが自分の居場所であると感じられる環境を用意しています。

あなたの専門性をテクノロジーによってさらに強化し、これまでにない新しい方法で発揮しませんか。私たちとともに、PwCの新たな経営ビジョン「The New Equation」を実現しましょう。

「The New Equation」の詳細はこちらから
<https://www.pwc.com/jp/ja/the-new-equation.html>

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

コンプライアンス・テストに関する支援の提供、危機対応・信頼回復支援に対するサービスの提供、ファミリービジネス向けの経営支援の提供、経理業務支援サービス

代表取締役

山口 健志

設立年

2015年11月16日

資本金

1,000万円

URL<https://www.pwc.com/jp/ja/about-us/member/business-assurance.htm>**オフィス情報****メインオフィス**

〒1000004

東京都千代田区大手町1-1-1

大手町パークビルディング